

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」^{ほうそうげんこう} 放送原稿（6月27日（金）放送分）

テーマ 新着図書紹介

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。^{か ごしまけんりつあま} 鹿児島県立奄
^{み としよかん} 美図書館です。

今朝は、^{あまみとしよかん} 奄美図書館の新着図書について御案内します。

まずは、一般書の御案内です。

1冊めは、^{やまさきとよこ} 山崎豊子さんの『約束の海』です。海上自衛隊潜水艦部隊の士官の青年が主人公になっています。物語は、自衛隊艦隊による展示訓練に参加していた潜水艦「くにしお」が、釣り船と衝突事故を起こしてしまうところから始まります。この作品は、著者の逝去により未完成となりましたが、既に大まかな構想は出来上がっていたため、巻末には第二部「ハワイ 編」と第三部「千年の海 編（仮題）」についても概要が書かれています。「戦争と平和」をテーマに、真珠湾攻撃に参戦し、捕虜となった父との2世代を描きながら「戦争をしないための軍隊」のあるべき姿を考えるものとなっています。

2冊めは、国立精神・神経医療研究センター部長の^{みしまかず お} 三島和夫さんの話を^{かわばたひろ と} 川端裕人さんが聞き書きしてまとめた『8時間睡眠のウソ。』です。睡眠は日常生活に欠かせない大切なことです。最初は、睡眠の疑問について書かれてあります。例えば、『睡眠はこま切れでも大丈夫？』『病気にならない睡眠法は？』『寝不足は太るって本当？』などいくつかの疑問について科学的に詳しく解説されています。また、現在の「睡眠学」によって、今までの常識とは違う不眠症治療法や理想の眠りのアドバイスもあります。これから蒸し暑くて寝苦しい日が続きますが、ぜひ、この本を読んで自分なりの快適な睡眠方法を見つけてみてください。

次は、児童書をご案内しましょう。

1冊めは、^{み やま} 深山さくらさんの『おたまじゃくしのたまちゃん』です。原っぱの小さな池には、たくさんのおたまじゃくしがいます。主人公であるたまちゃんは、周りのお友達がみんな少しずつ成長していく様子を羨ましそうにみています。体は大きくなるのに、いつまでもたっても手も足も生えてきません。そして、とうとうみんなかえるになってひとりぼっちになってしまいました。夏が過ぎ、秋が来て冬になってもまだおたまじゃくしのままでした。そして、1年たった頃、やっと後ろ足が生えてきて、気がつくとなんよりも立派な大きなかえるになっていました。周りが変わっていくことに焦ることもあるけれど、自分

のペースで大人になれば大丈夫だよ。というメッセージが込められた本です。

2冊めは、みやにしたつやさんの『おかあさんだいすきだよ』です。主人公の男の子はお母さんのことが大好きです。でも、朝起きてから寝るまでお母さんに口うるさく叱られます。そのときに、こう言ってくれたらもっと大好きなのに…。という思いが描かれています。例えば、朝起きるとき『お母さんは「早く起きなさい！また寝坊でしょ」って言うけれど…優しく「おはよう」って言いながらぎゅうって抱っこしてくれたら僕ね、もっとお母さんのこと大好きだよ。』という具合に、日常のなかでの親子のやりとりが幾つかでてきます。子育てをしていると、つい感情的に怒ってしまうこともありますが、この本を読むと、見方を変えて自分も子どもと楽しんでみようと思えてきます。読んだ後は、きっと子どもを抱きしめてあげたくなる素敵な絵本です。ぜひ、親子でお楽しみください。

最後は郷土に関する本のご案内です。

つかさ じゅんいちろう
政 純一郎さんの『大島高校野球部センバツ出場の軌跡』です。皆さんもまだ記憶に新しいと思いますが、第86回選抜高校野球大会に21世紀枠で初出場を果たし、甲子園に鹿児島の離島勢として初めて足跡を刻みました。名門校相手に大健闘しました。しかも、郷土色溢れる応援は、応援団の最優秀賞を受賞しました。奄美の高校野球界にとって歴史的な甲子園での記録と、それまでの軌跡を豊富な写真や記事で綴ってあります。ぜひ、もう一度あの時の感動を思い起こしてみてください。

さて、これから本格的な暑い夏がやってきますが、涼しい図書館でぜひ、読書をお楽しみください。

かごしまけんりつあまみとしょかん
それではまた来週、鹿児島県立奄美図書館でした。